

研究課題名	当院における Post-Esophagastroduodenum Esophageal Squamous Cell Carcinoma (PEESCC)の検討
研究期間	実施許可日 ～ 2025 年 12 月 31 日
研究の対象	2010年4月から2023年3月の間に広島大学病院で内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)により治療されpT1a-MM以深のESCCと診断された患者さん。
研究の目的・方法	食道扁平上皮癌に対して ESD を行っても深達度が深いと追加治療が必要になり、予後も悪い傾向にあるため食道癌の早期発見は重要ですが、上部消化管内視鏡検査(EGD)を受けても見逃される癌は一定数存在します。この研究では EGD で見逃された食道癌を対象群と比較することで内視鏡的特徴と予後を明らかにすることを目的としております。
研究に用いる試料・情報の種類	本研究は、診療録（カルテ）情報を用いて調査を行います。カルテから使用する内容は、性別、年齢、内視鏡所見、病理組織所見と臨床経過です。個人を特定できる情報は解析に使いません。
外部への試料・情報の提供	ありません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2025 年 3 月 7 日）以降
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付けて管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院消化器内科 教授 岡 志郎
その他	ありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

	広島大学病院 消化器内科 担当者：卜部 祐司 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5955
--	---